

西小だより 春夏秋冬あっちこち

第34号
平成29年10月31日
桐生市小曾根町1-9
桐生市立西小学校

さまざまなか 文化編

郷土の伝統文化にふれました

10月19日木曜日、『織物体験事業』が、3年生を対象に行われました。この事業は、32号でお伝えした「子ども議会」で児童が発案したことがきっかけで始まり、4年前から市内全部の小学校で実施されています。今回の子ども議会でも、「桐生織のすばらしさを日本に世界にもっと発信したい」という提案が、複数の児童からありました。その子たちも、実際にこの事業を体験しています。桐生織の話の聞いたり、生地に触ったり、手織機で織ったりした体験から、1300年以上も前から続く伝統の重さや輝きを知り、提案に結びついたのでしょう。織機に触れたり、生地の感触を確かめたりする。体験って、本当に大切なことです。



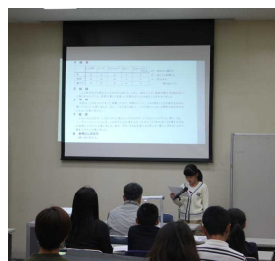
桐生の街を歩くと、かつて織物産業で栄えていた頃の面影を残す建物がたくさん遺されています。まだ現役バリバリで稼働しているのこぎり屋根の織物工場も何軒もあります。織物産業は、和服・着物に使われる生地を生産するだけではありません。今は、洋服の生地を作ったり、緻密な刺繍や縫製をしたり、様々な用途に合わせた特殊な繊維を開発したり、新たな方向に踏み出しています。今年も10月27日から11月5日まで「桐生ファッションウィーク」が開かれています。今度の連休に出かけてみるのもいいですね。

11月19日(日)・20日(月)は、関東一社、西宮神社の大祭、あひす講です。10月17日に、3年生が、その由来や「おたから」「くまで」などについて勉強しました。以前は、この頃を境に一気に寒くなるのが通例でしたが、近年はそうでもなくなりつつあります。今年はどうでしょうか。出かける方は、お気をつけて。なお、本校は駐車場として指定されていないので駐車はご遠慮ください。



- 高草木優那さん 「果物から酵母菌を起こしてパンを作る実験」
- 名久井好夏さん 「シミを落とす実験」

6年生2名が、夏休みの自由研究で取り組んだ実験を発表してきました。日常生活の中で、「不思議だな」「どうしてかな」と疑問を持ったり、理由が確かめたくなったりした経験は誰もが思うと思います。でも、そのことについて、観察や実験の方法を調べ、実際にやってみようとする、結構ハードルが高く、なかなか前に進めません。



科学の原点は、「？」や「好奇心」にあると思います。ちょっと難しそう

でも、自分で調べたり、観察したり、実験したり…。『自分にとっての未知の世界』を自らの手で解決することが、自信となり、実力アップへつながります。

第46回 群馬県小学校陸上教室記録会 10/28(土)

先週に続いてやってきた台風22号の影響で、今にも降り出しそうな曇天の中、県の記録会が正田醤油スタジアム群馬(県立敷島公園陸上競技場)で開催されました。男子ソフトボール投げに出場辞退者が出たため、浅野凌雅くん(5年)が繰り上げとなり、「西小だより31号」でお伝えした5名と合わせ、6名が出場し、自己記録に挑戦してきました。

案の定、昼過ぎ頃から雨が降り出し、やや肌寒いコンディション、初めての競技場。加えて、先週は校庭が水浸しで練習がほとんどできず、思い通りの実力を発揮しきれなかったようにも見えました。しかし、桐生市の代表として出場したことは、貴重な財産になったことと思います。大舞台に立った経験をどこかで生かしてほしいと思います。



共通男子50mH



共通男子ソフトボール投げ



共通男子走り高跳び



共通女子走り幅跳び



6年男子100m



5年男子100m